

# 千葉労働動向



## 九〇年の幕が開けた

いよいよ九十年の幕が開けた。全力で闘いに突入しよう。動労千葉は一〜三月の闘争勝利にむけて、一月一八日ストライキで

闘う方針を決定した。全支部はいつでもストライキに立ち上がるのできる体制をつくりあげよう。

## 反合理化・ 運転保安確立へ

動労千葉は運転保安確立などをかかげて十二月五日旅客全乗務員を対象にした二四時間ストライキを闘いぬいた。このストは分割・民営化以来列車の止まるはじめてのストとして、当局・JR総連に大打撃をあたえるところに、国鉄労働者をはじめ多くの労働者に感動とやればできるという確信をあたえた。

闘っている(六日東金線貨物列車支障事故、十二日新小岩駅列車接触事故、十八日ATS故障など、詳しくは日刊三一三八号を参照) しかもなかには団交ではじめて支社幹部が知るところという安全管理体制上の問題点がうきぼりになった。これまで当局は事故があると当該の労働者へのみ責任を転嫁してきた。しかし事故の責任は安全を切り捨ててきたJRの体制そのものにあるのである。

## 九〇・三ダイ改題文

しかも十二月二十日の九〇・三ダイ改題提案の中身は、より一層の要員合理化と安全切り捨てでしかない(細部は日刊三一三九号参照)。しかも肝心の

具体的な労働条件、要員については、依然として明らかにしないという不誠実な態度に終始している。九〇・三ダイ改とは労働強化と安全切り捨てであるこ

一〜三月の闘いの目標

- \* 清算事業団闘争勝利、十二名の現職復帰をかちとろう!
- \* 九〇・三ダイ改合理化——更なる労働強化を許すな!
- \* 反合理化・運転保安確立、労働者への事故責任転嫁を許すな!
- \* 賃金引き下げ・出向前提なしの六十才定年をかちとろう!
- \* 不当処分粉砕! JR総連と一体となった組織破壊攻撃をはね返し、団結を強化しよう!
- \* あらゆる不当労働行為・差別選別を職場から一掃しよう!
- \* 運転士の差別・選別登用を許すな!
- \* 強制配転者の現職奪還をかちとろう!
- \* 職場における組合活動の自由をかちとろう!

## 賃下げ・出向なしの 定年延長を…… ストライキまで要求 貫徹!

JR各社は相次いで年末に「六十才定年延長」をあきらかにした。これは年金法の改悪が可決成立したことからだされてきたものだが、いずれの中身も五才時点より賃金の引き下げ、しかも出向前提とする、という認めることのできない内容にな

っている。しかもJR東日本はその中に、動労千葉の認めていない「出向協定」のなかみをそっくりもぐりこませている。これをもって若年退職と強制出向に道をひらこうとしているのだ。六十才になっても働ける労働条件の確立をめざして闘いぬこう。

このように一月冒頭から全力でたちむかう課題が山積している。十二・五スト以上の迫力をもって立ち上がる。全支部・全職場で討論を深めながら不拔のストライキ体制を確立しよう。浜野津田沼支部長への不当配転・不当処分を許すな。十三日の旗びらきに家族ともども参加しよう。

90年 団結旗南打ち

とぎ・一月三日(3日)とぎ・労働者福祉センター

## 一・二ハスト体制の確立を……